



雪かき、いつもありがとうございます！

明けましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。昨年は新型コロナウイルスに振り回された一年でした。フルエンザ等発生時における業務継続計画やコロナ禍における「新しい生活様式」などを基に、独自の「新型コロナワイヤルス感染症予防ガイドライン」を作成するとともに、「山形県における新型コロナ対応の目安」の各レベルに、項目ごとの対応内容を定め実施してきました。ところです。また、国の補助金を活用し、コロナ感染防止対応衛生用品や非接触式体温計、アルコール消毒スタンド、食堂に設置するパーテイションなどを購入しました。おかげさまでこれまで感染者を出すことなく過ごしていきます。旅行が中止になつたり夏祭りクリスマス会などの事業が

確認された年には、なかつたかと思います。また、天童市内で感染者が強いることになりました。ご家族の皆様にも帰省の中止や面会の規制などをお願ひしました。今年は丑年です。牛は誠実で勤勉に良く働くことから、先を急がず一歩一歩着実に物事を進め、将来の成功につなげる年だと言われています。

発行

社会福祉法人 山形県玉葉会  
救護施設紅花木一ム  
天童市大字成生1971番地26  
0237(47)0241  
HP <http://gyokuyokai.or.jp>  
E-mail [kokahome@gyokuyokai.or.jp](mailto:kokahome@gyokuyokai.or.jp)



園長高橋清見

## 「新春のあいさつ」

## ◆ありがとう◆

- ☆萩生田千賀子様
- ☆第二十普通科連隊本部
- 管理中隊福祉会様
- ☆小南良子様
- ☆乱川婦人会様
- ☆日本レコード協会様
- ☆天童市更生保護女性会様

## ◆おめでとう◆

## 『表彰』

全国救護施設協議会

永年勤続功労者表彰(二十年)

山形県・県民福祉大会会長  
副総括支援員 長坂英子一般社会福祉事業関係功労者  
副総括支援員 新関夏子  
支援員 小玉尚子

## ◆利用状況◆

▽令和二年十二月末現在  
■定員一一五名  
■利用者数一一一名

▽令和二年七月(十二月末現在)

■入所五名、退所六名

■一時入所※①  
四名 延九八日間利用■体験入所※②  
二名 延五日間利用

※①対象者  
で一時的に保護する必要性が高い方、  
最長一ヶ月

※②対象者 入所することを目的に  
施設内の生活を体験したい方、一ヶ月間

による制限等により、ご家族のみなさまには、ご不便をお掛けしております。スマホやパソコンを利用したオンライン

みなさまには、ご不便をお掛けしております。スマホやパソコンを利用したオンライン

## ◆おしらせ◆

車いす利用の方でもこれま  
でより安心して入浴できるよ  
うに、新しい個別入浴機器を  
導入しました。



## 中間的就労

直ちに一般就労を目指すこ  
とが難しい方に対して、就労  
の場と機会を提供しています。  
さまざま理由から長期間

仕事に就けず生活保護などを  
受けている方を対象に、就労  
訓練としてボランティアや軽  
作業を行なながら、社会復帰  
の準備をしていただく事業です。

就労訓練は、有償または無  
償ボランティア、または、雇  
用型と区別がありますが、訓  
練を受ける方の意向を尊重し  
ながら施設との話し合い内  
容を決めていきます。

就労

○週・五日以内

○時間・午前十時～午後四時  
の間

○入所中の利用者の生活支援  
○見守りや話し相手  
○洗濯作業  
等々

申し込みは、自立相談支援  
機関（お近くの社会福祉協議  
会等）になります。

訓練内容の詳細については、  
当施設担当の後藤香織までお  
問い合わせ下さい。

（電話○二三七一四七一〇一四一、  
または、ホームページから  
メールでお問い合わせいただ  
いても結構です）

編  
集  
後  
記

昨年は、コロナウイルスの  
影響で、施設の行事は軒並み  
縮小され例年の活動が出来ず、  
今号では写真の掲載が少なく  
なつてしましました。

コロナウイルスが早く落ち  
着いて、施設内の生活も元に  
戻り、次号では、利用者皆さ  
んの楽しんでいる様子等をた  
くさん掲載出来たら良いなと  
思っています。（J・G）